

理事長 新春のご挨拶

理事長 平岩 晃一



新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、ご家族やお仲間と和やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。私も昨年5月の理事長就任後、初の新年を迎えました。今日まで変わらず愛知県自動車車体整備協同組合をご支援いただいておりますことに、心から感謝とお礼を申し上げます。

昨年は、各国で様々な社会的・政治的な出来事が起こった年でもありました。コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進む一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、日本経済を取り巻く環境には厳しさが増している状況ですが、昨年11月に公表された月例経済報告には、30年ぶりの高い賃上げ率が示され消費回復の追い風となる明るい兆しも見えてきています。

一方自動車業界は、自動車の電子化や自動運転など、技術革新が進みこれまでにない大きな変革期に直面しています。OBD検査や自動車検査証の電子化など、新たな制度への対応やICT化の推進は、自動車整備業界にとって大きなチャンスであり、同時に大きな課題でもあります。

これらの制度は、自動車整備業界の業務効率化やサービス向上に寄与するとともに、自動車ユーザーの利便性や満足度の向上にもつながります。

しかし、これらの制度に対応するためには、自動車整備業界の経営や技術の高度化が不可欠であり、新しい技術に対応するために常に新しい情報を収集するとともに、高品質なサービスやビジネスモデルを創出する必要があります。

組合員の技術の向上と信頼を確立させることは組織にとって重要な要素です。

愛車協といたしましても、組合員のモチベーションの向上に繋がるよう、車体整備士のスキルアップや資格取得を支援するために、様々な研修や講習会を開催してまいります。

また、特定整備認証制度は、本年3月で猶予期間を終えますが、組合員の電子制御装置整備認証は、約81%（106社）が取得しました。

車体整備業界として電子制御装置整備の対応が必要不可欠であり、引き続き全組合員が電子制御装置整備認証を取得できるよう全力でサポートしてまいります。

8年目となります日車協連の「高度化車体整備技能講習」及び「先進安全自動車対応優良車体整備事業者」の自主認定制度については、安心・安全な車体整備を提供する事業所として、自動車ユーザーおよびステークホルダーからの信頼をより一層高め、その技術や設備環境のクオリティーの高さをアピールしてまいります。



最後になりますが、組合員の皆様方には引き続きのご支援をお願い申し上げます。自動車車体整備業界に生きるすべての人々が明るく元気にこの一年を過ごせますよう祈念し、新年のご挨拶いたします。

高度化車体整備技能講習「車両計測編」開催



昨年12月10日(日)9時30分から(株)三光社において令和5年度第1回高度化車体整備技能講習「車両計測編」が開催されました。講習には組合員25名の参加がありました。

講師は、飯島教育員長及び平岩理事長が務められました。

午前中は「ボディーアライニング」及び「ホイールアライメント」の知識と重要性及び計測や修正方法のほか、「車体整備士が分解整備を行う注意点」等の解説がありました。

「キャスターの作用」については You Tube 動画による説明が分かりやすいと評判でした。午後からは「ホイールアライメント」の座学を行った後、実車を使用しアナログ式のアライメント測定方法や注意点、キャンバキャスタゲージ、バランスゲージの使用方法などの説明がありました。

参加者は真剣に学び、午後4時までみっちり勉強しました。

第2回は令和6年2月6日(水)に(株)エイニーズガレージで開催予定ですが、定員に若干余裕がありますのでこの機会に申し込ただけなら幸いです。



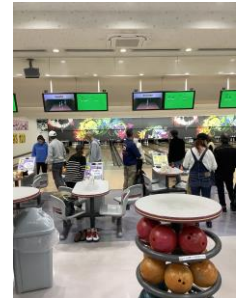
岡崎支部ボーリング大会

岡崎支部(近藤支部長)は昨年12月3日(日)10時から岡崎市内サンボールにおいてボーリング大会を開催しました。

毎年恒例の大会は、コロナ過で中断となっていました。4年ぶりの開催に岡崎支部会員と賛助会員5社の総勢57名の参加があり、熱い戦いが繰り広げられました。

結果は、(株)ミヤセ自動車の「天野」様が優勝しました。

久しぶりの大会に大いに盛り上がりました。



第2回豊橋支部例会



豊橋支部(長谷川支部長)は昨年12月12日(火)19時から豊橋市内において第2回支部例会を開催しました。

参加者は豊橋支部会員11社及び賛助会員1社の参加がありました。

会議では、理事会報告、各委員会報告、今後の勉強会、研修旅行について話し合わせ、その後の懇親会では終始和やかな雰囲気を楽しみひと時を過ごしました。

余談

新年あけましておめでとうございます。

今年は辰年です!辰年にちなみに「竜が水を得たる如し」という諺があります。

何かや誰かが適切な状況や条件に出会った際に、本来の力を十全に発揮して著しく成功する様子を描いています。竜は水を手に入れることでそのポテンシャルを最大限に引き出し、空に舞い上がるといわれています。

車体整備業界も特定整備認証制度に伴い、最良の状況に恵まれた時期として、能力をフルに活かして成功を収めることができるよう努力していきましょう。本も皆様のご期待に沿えるよう、事務局一同、精一杯努めてまいります。今後とも、変わらぬご愛顧のほど、よろしく願い申し上げます。それでは、皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

